



《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

出前演芸のボランティア活動

現在、中津市社会福祉協議会のボランティア・市民活動センターには、152団体、3,404名の方が登録をしています。4月から現在（10月末）までのボランティア相談が125件あり、その中でも高齢者施設や敬老会などの行事に出前演芸の依頼が多くありましたので、出前演芸を行なっているボランティアグループをご紹介します。

《奥耶馬紅ひよっこ衆》

9月13日、川島整形外科病院で行なわれた「寿会」で「奥耶馬紅ひよっこ衆」の10名がひよっこ踊りを披露しました。
当日は、デイケアの利用者や入院患者の方々が100名近く集い、ひよっこ踊りを一緒に踊ったり、語りに大きな笑いがありました。



ゆかいなひよっこ踊りのようす

《「すずめの家」出前演芸》

南部地区の「諸町熟年会敬老祝賀会」が9月16日に行なわれ、「すずめの家」の出前演芸の11名が盛りだくさんの演芸を披露しました。



安来節踊りやフラダンス、歌、マジックなどの活動のようす

《大正琴 フレンドリー》

耶馬溪地区の「伊福敬老祝賀会」が9月16日に開催され「大正琴フレンドリー」の10名が大正琴を演奏したり、南京玉すだれ、相撲甚句、マジックなどを披露しました。
祝賀会に参加された25名の方々は、声援や拍手を送っていました。



笑顔が いっぱいでした。

9月16日に、今津鍋島地区「高齢者の会」が開催され「レイ・アロハ」のみなさんがフラダンスやマジックの披露をしました。参加された50名の方々は優雅に踊るフラダンスに魅了され、大きな拍手を送られていました。

《レイ・アロハ》



フラダンスやマジックの活動のようす

《幸美会》

いずみの園ふれあい館で9月17日に「幸美会」が三味線やアカペラの歌、カラオケを披露をしました。三味線の音で一緒に口ずさんで楽しいひとときを過ごしていました。



三味線をひいたり美声を披露した活動のようす

今回はボランティア登録団体の中から「出前演芸の活動」をとりあげました。それぞれの会場では、本番前の緊張が伝わってきます。でも、拍手をもらうといつの間にかお互いに笑顔が溢れ、終わるとホッとした気持ちと、少しの反省とたくさんの楽しかった時間の振り返りがあるようです。そんな、活動の一端に関わらせていただくことにより、さらにボランティア活動のご相談を受けながら連絡や調整をして笑顔の橋渡しをしていきたいと思っています。

また、詳しいボランティア活動の内容などに関しては、ボランティア・市民活動センターへご連絡を下さい。今後も、いろいろなボランティア活動を応援していきたいと思っています。



～エコでニコッ！エコボランティア研修会のご案内～ 地球のこと みんなのこと 考えてみませんか？

① 生ごみをたい肥にしてみよう！

【日 時】：12月21日（土）13：30～14：30

【会 場】：中津市教育福祉センター中会議室B



② ボランティアメニュー作りと実践計画！

【日 時】：平成26年2月1日（土）13：30～14：45

【会 場】：中津市教育福祉センター和室

※ ①・②ともに以下は同じです。

【内 容】：来年のアースデイの企画や運営を一緒に考えませんか。

【対象者】：エコやボランティア活動に興味のある方

【参加費】：無料

【問合せ】：アースデイ中津

【TEL】：23-6225（山本）・23-6213（海野）



～第22回みんなで遊ぼう会のご案内～

寒さなんか ふっとばし みんなで遊ぼうよ！

【日 時】：12月22日（日）10：00～15：00

【場 所】：なかつプレーパーク

【内 容】：焼き芋をやいたり、くるくるパンを作ってやいたり、竹で大型遊具をつくります。

（くるくるパン100円・焼き芋50円）

【持ち物】：ぼうし・タオル・飲み物

【問合せ】：みんなであそび場をつくろう会
090-9498-5669（原口）



～水辺の環境を整えて観察会のご案内～

① ビーチクリーン大作戦

【日 時】：12月8日（日）9：00～10：00

【場 所】：大新田の海岸

【持ち物】：タオル・長靴・帽子など



② ズグロカモメの観察会



【日 時】：12月8日（日）14：00～15：30

【場 所】：大新田の海岸



※ ①・②ともに問合せ先は同じです。

【問合せ】 NPO水辺に遊ぶ会

070-5489-7679（足利）



情報

『アイメイト中津きさらぎ会 音訳・朗読講習会』開催



講師：鑪（たたら）しずこ氏

『アイメイト中津きさらぎ会』は、視覚障がい者を支援するボランティアグループとして、点訳、音訳、企画の3部に分かれて52名（視覚障がい12名）で活動をしています。その中の音訳部の活動では、「市報なかつ」、商品の使用説明や書籍などの音訳をして視覚障がい者に届けています。部員には現役で仕事をしている方がいたり、高齢化や後継者の問題もあることで部員増加に繋がればと想い、今回、「音訳・朗読」の講習会を開催しました。

受講生のようす



第1回目は、9月7日（土）にフリーアナウンサーの鑪（たたら）しずこさんを講師に招いて、受講生23名が参加しました。この日から、3ヶ月にわたり10回のカリキュラムで内容も発声練習からアクセントや長音、鼻濁音などを学んで最終的には長文を豊かな表現で読めるようになる充実した内容です。

受講生は、「基礎から学び大変だったが、みんながいたので一緒に頑張ることができた。自宅でも練習をして少しでも早く戦力になり、人の役になりたいです。」と、話していました。



きさらぎ会の秋山代表は、「音訳・点訳が出来るようになることが単なる目的ではありません。音訳はハンディをもつ人々との接点として、お互いに理解を深めながら成長していくことが会の願いです。」と語って下さいました。

受講生には、今後の大きな戦力としての期待をされているようでした。

～一品提供グループ～

「あやめ会」

会 員 数 》11名

活 動 日 》第2水曜日 夕食配食

活動場所 》西大新田集会所 調理室

地区場所 》西大新田地区

コスチューム 》白いかっぽう着

給食ボランティアおすすめの一品

『栗おこわ』



材 料 （4人分）

・もち米 5合 ・栗 100g ・ごま 少々

手順① もち米は洗って一晩おく。

手順② 小豆は1～2回ゆでこぼしながら少し固めにゆで、豆と

汁に分けておき、汁に塩を混ぜる。

手順③ もち米はザルに上げ、小豆と混ぜ栗を入れる。

手順④ 蒸気が上がった蒸し器で蒸し、1～2回 小豆のゆで汁を



☆会のみなさんから一言☆

お弁当を待って下さる方々の笑顔思い浮かべながら、毎回の献立をたて、心のこもったお弁当を作っています。会員が無農薬で作っている旬の野菜を持ち寄って、バラエティー豊かなお弁当になっています。毎回、みんなで集まってお弁当をつくるのがと会員の楽しみでもあります。

へんしゅうこうき

最近、少し肌寒くなりましたね。味覚の秋を満喫しようとイベントに出かけています。色々な方にお逢いする機会があり、懐かしさと笑顔で話しは弾みとても楽しい一時ですが、残念なことに最後まで名前が思い出せなくて・・・。ごめんなさい(ー)物忘れ?!年のせいでしょうか? “ふくしまつり”を11月17日に開催しますのでみなさんお越しください。ボラのみなさんの名前はバッチリですから～お待ちしております。

～ ボランティアコーディネーター：わたなべゆかり ～